心配です!! 医療費負担

年金はどんどん下がるし
これ以上、医療費や保険料が
上がると生きていけません
(73歳・女性)

お金の心配をしながら
歯科治療を受けたり、
治療を受けられない
患者さんを見かけます
(31歳・歯科助手)

「高額療養費制度」を利用して
父の入院代を
支払うことが出来ました

負担額が増えると
本当に困ります
(42歳・女性)

今のままでは
生活が苦しくなり病院に
かかりづらくなります
(33歳・女性)

※上記のコメントは「クイズで考える私たちの医療」
2016応募ハガキより抜粋

2017年から

高齢者いじめの負担増

▶70歳以上の患者負担限度額が引き上げに!

1カ月で1万3200円の引き上げ

高額療養費(入院等の場合)

一般所得の世帯
住民税課税所得で
年収約370万円まで

これまで月額
4万4400円

5万7600円 (4回目以降は4万4400円に)

▶65歳以上の入院費用が負担増!!

療養病床の居住費(光熱水費相当)**負担引き上げ**

1カ月で1万1100円の負担増

医療の必要性の高い患者さん
医療区分Ⅱ、Ⅲ
これまで **0円** ▶ 2018年4月より **370円**

上記以外の人。がん末期なども
医療区分Ⅰ
これまで **320円** ▶ 2017年10月より **370円**

▶軽減特例廃止で後期高齢者の保険料がUP!!!

943万人の保険料が最大10倍に

その他にも…

あらゆる世代に負担増!

今後検討される患者負担増計画

❶受診するたびに定額の窓口負担を上乗せする

❷湿布薬、うがい薬、痛み止め、漢方薬など、薬局で買える薬は保険からはずす

❸75歳以上の窓口負担を原則1割→2割へ

❹老後のたくわえが「資産」とみなされ負担増に

号外　全国保険医新聞(昭和27年10月30日第三種郵便物認可)2017年1月

今こそ ストップ! 患者負担増 署名にご協力ください

国民医療の向上をめざす
全国保険医団体連合会
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館5F
TEL. 03-3375-5121　FAX. 03-3375-1862

くわしくはWEBで —— リーフやパンフレットをご覧ください。
http://hodanren.doc-net.or.jp/ 全国保険医団体連合会 検索

号外　全国保険医新聞（昭和27年10月30日第三種郵便物認可）2017年１月

医療・介護の負担増の中止を求める請願署名

今こそ ストップ！ 患者負担増

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

請　願　の　趣　旨

今年の通常国会では、さらなる医療や介護の負担増が提案されています。

国会で提案される内容は、①70歳以上の高齢者の患者負担限度額（高額療養費）を引き上げる（入院等の場合、年収370万円以下の課税世帯は4万4400円から5万7600円に引き上げ）、②65歳以上の療養病床の患者に対し、光熱水費の負担を増やす（月額1万1100円に）、③後期高齢者の低所得者などの保険料を1.5～10倍に引き上げる、などです。

しかも、「受診するたびに定額の窓口負担」や「薬局で買える薬は保険からはずす」など、あらゆる世代を対象とした負担増は引き続き議論されます。

格差や貧困が広がり、年金制度への不安がつのるなか、私たちの負担はもう限界です。

私たちは、以下の事項を求めます。

請　願　事　項

一、医療・介護の負担増を中止してください

・受診するたびに定額の窓口負担を上乗せしないこと
・湿布薬、痛み止め、うがい薬、漢方薬などを保険からはずさないこと
・70 歳以上の患者負担限度額（高額療養費）を引き上げないこと
・入院時の光熱水費の負担を増やさないこと
・後期高齢者の保険料を引き上げないこと
・介護利用料の引き上げをはじめ、介護分野の負担を増やさないこと

お　名　前	ご　住　所

※この署名は、憲法16条で保障された請願権にもとづいて行うもので、国会請願以外の目的に使用しません。

（取扱い医療機関、団体）

国民医療の向上をめざす
全国保険医団体連合会